



ObjectTrackingApp サービス

この章では、DCNM Web サービスの ObjectTrackingApp サービスに対応する API メソッドについて説明します。

ObjectTrackingApp サービスの概要

オブジェクト トラッキングによって、HSRP または Gateway Local Balancing Protocol (GLBP) などのクライアント プロセスが使用するインターフェイスまたは IP ルートのステートをトラッキングできます。GLBP などのクライアント プロセスでは、トラッキングするオブジェクトを登録して、トラッキングされたオブジェクトがステートを変更した場合に通知を要求できます。この機能は、ルーティング システムの可用性を高め、復旧速度を早めるとともに、停止および停止期間を削減します。API のカテゴリは次のとおりです。

- Query/Get API — 永続的データベースからのクエリー データ
- Modify API — 既存のネットワーク インターフェイス トラッキングおよびルート トラッキングの設定を変更します。
- Delete API — デバイスのトラッキング インスタンスを削除します。

createTrackedObjectsInNetworkElements

特定のネットワーク要素にリスト オブジェクト トラッキング設定を作成します。

ValidationException は、次のうち、いずれかの状況が発生したときにスローされます。

- objectTrackingCol がヌルである、空である、またはタイプ ObjectTrackingSetting でない場合

パラメータ

opContext — 動作可能なコンテキスト

neInstanceId — AbstractNetworkElement の InstanceNameId

objectTrackingCol — ObjectTrackingSetting オブジェクトのリスト

戻り値

ObjectTrackingSetting の InstanceNameIds のリスト

deleteTrackedObjects

ObjectTrackingSetting の instanceNameIds の場合、1 つまたは複数のオブジェクト トラッキング設定を削除します。

ValidationException は、次のうち、いずれかの状況が発生したときにスローされます。

- trackingObjInstanceNameIdsCol がヌルである、またはタイプ InstanceNameId でない場合
- trackingObjInstanceNameIdsCol が有効なオブジェクト トラッキング InstanceNameId でない場合

パラメータ

opContext — 動作可能なコンテキスト

trackingObjInstanceNameIdsCol — 1 つまたは複数の ObjectTrackingSetting の InstanceNameIds

戻り値

void

getTrackedClients

特定の trackingId の GlbpGroupSetting Objects 処理のリストを戻します。

ValidationException は、次のうち、いずれかの状況が発生したときにスローされます。

- trackingId がヌルである、またはタイプ InstanceNameId でない場合
- trackingId が有効なオブジェクト トラッキング InstanceNameId でない場合

パラメータ

opContext — 動作可能なコンテキスト

trackingId — ObjectTrackingSetting の InstanceNameId

戻り値

GlbpGroupSetting オブジェクトのコレクション戻されたオブジェクトには、対応する IpNetworkInterface リファレンスがあります。ただし、その IpNetworkInterface に他のアソシエーションがある場合、NetworkInterfaceName 以外のアソシエーションはクリアされます。

getTrackedObjects

1 つまたは複数の ObjectTrackingSetting 設定を戻します。1 つまたは複数の ObjectTrackingSetting の InstanceNameId の場合、対応するオブジェクト トラッキング設定を戻します。

ValidationException は、次のうち、いずれかの状況が発生したときにスローされます。

- trackingInstanceNameIdCol がヌルである、またはタイプ InstanceNameId でない場合
- trackingInstanceNameIdCol が有効なオブジェクト トラッキング InstanceNameId でない場合

パラメータ

opContext — 動作可能なコンテキスト

trackingInstanceNameIdCol — 1 つまたは複数の ObjectTrackingSetting の InstanceNameId

戻り値

ObjectTrackingSetting のリスト。戻されたオブジェクト リストでは、次のアソシエーションのみが存在します。その他すべてのアソシエーションはクリアされます。

- ObjectTrackingSetting の AbstractNetworkElement
- NetworkInterfaceTrackingSetting の NetworkInterface アソシエーション
- RouteTrackingSetting の Vrf アソシエーション
- ObjectTrackingSetting の ObjectTrackingStatus アソシエーション

getTrackedObjectsInNetworkElement

指定されたネットワーク要素に設定された `ObjectTrackingSetting` のコレクションを戻します。

`ValidationException` は、次のうち、いずれかの状況が発生したときにスローされます。

- `neInstanceIdCol` がヌルである、またはタイプ `InstanceId` でない場合
- `neInstanceIdCol` が有効なオブジェクト トラッキング `InstanceId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`neInstanceIdCol` — 1 つまたは複数の `AbstractNetworkElement` の `InstanceId`

戻り値

`ObjectTrackingSetting` のコレクション。戻されたオブジェクト リストでは、次のアソシエーションのみが存在します。その他すべてのアソシエーションはクリアされます。

- `ObjectTrackingSetting` の `AbstractNetworkElement`
- `NetworkInterfaceTrackingSetting` の `NetworkInterface` アソシエーション
- `RouteTrackingSetting` の `Vrf` アソシエーション
- `ObjectTrackingSetting` の `ObjectTrackingStatus` アソシエーション

modifyTrackedObjects

1 つまたは複数の既存のトラッキングされたオブジェクトを変更します。

`ValidationException` は、次のうち、いずれかの状況が発生したときにスローされます。

- `trackedObjCol` がヌルである、空である、またはタイプ `ObjectTrackingSetting` でない場合
- 既存のオブジェクト トラッキング設定 (データベース内) のみを変更できます。

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`trackedObjCol` — 変更された `ObjectTrackingSetting` オブジェクトのリスト

戻り値

データベースで有効な、変更された `ObjectTrackingSetting` のリスト。戻されたオブジェクト リストでは、次のアソシエーションのみが存在します。その他すべてのアソシエーションはクリアされず。

- `ObjectTrackingSetting` の `AbstractNetworkElement`
- `NetworkInterfaceTrackingSetting` の `NetworkInterface` アソシエーション
- `RouteTrackingSetting` の `Vrf` アソシエーション
- `ObjectTrackingSetting` の `ObjectTrackingStatus` アソシエーション